

里地里山保全活動の推進効果に関するアンケート調査へのご協力をお願い

環境省自然環境局
自然環境計画課

平素より、自然環境行政にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

このたび、環境省では、里地里山保全活動の推進効果に関する調査として、下記のような趣旨・目的のもと、アンケート調査を実施することといたしました。

全国各地で里地里山の保全活動に携わる皆様方の声をお寄せいただくことで、より現場の活動に即したかたちで取組効果の自己評価を行えるようにし、新たな活動のきっかけづくりにもつなげていただければと期待しているところです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. 調査の趣旨・目的

里地里山は、長年にわたる人と自然のかかわりの歴史を通じて形成・維持されてきた環境であり、農林業や人々の生活の場であるとともに、多様な生物の生息・生育環境として、また、地域特有の良好な景観や伝統文化の基盤として、さらには都市住民の自然体験の場としても重要な意義や機能を発揮しています。

しかし、近年の社会経済の変化に伴い里地里山で暮らす人々の減少や高齢化の進行などにより、これまであたり前のように行われてきた農林業や暮らしの営みも減退してきていることから、里地里山特有の変化に富んだ自然環境やそこに根ざした恵み、豊かな生物多様性を維持管理していくことが困難になっています。

こうした中、全国各地で行われている様々な活動団体等による保全・再生の取組は、国土のおよそ4割を占める里地里山の恵みを未来に引き継いでいくうえで、とても重要な役割を担うものです。

今後、こうした取組のさらなる活性化を図るためには、取組がもたらす具体的な効果を把握し、検証しながら進めていくことが重要であると考えます。

このため本アンケート調査は、全国各地の活動団体等が自らの活動目的に応じた取組の推進効果について測定・評価できるよう、効果検証手法の検討を行うための基礎資料を得ることを目的として実施するものです。調査結果は環境省ホームページで公表するとともに、今回得られた結果をもとに、地域や活動団体が自らの保全活用の目標設定やモニタリング評価のよりどころとなる指標の設定が行えるよう検討を進めてまいります。

※環境省が平成22年9月に策定した『里地里山保全活動行動計画～自然と共に生きるにぎわいの里づくり～』（概要版）、行動計画を基本に全国の特徴的な取組をとりまとめた事例集『自然と共に生きるにぎわいの里づくりのために』を同封いたします。ぜひご覧ください。

2. 調査の対象者

これまで環境省で取り組んでまいりました下記調査等にご協力いただいた活動団体等を中心に、全国で里地里山の保全・再生に向けて意欲的に活動されている団体に本調査票を送付いたします。

- 「里地里山保全・再生に向けた特徴的取組事例等調査（アンケート）」
- 「里なび」ホームページ（国内事例データベース、活動団体一覧等）
- 「モニタリング 1000 里地調査（コアサイト）」

3. 調査項目の構成

活動団体等による里地里山保全活動について、貴団体の概要、活動目的、活動内容などの情報を、下記のⅠ～Ⅵまでの項目に沿って調査票にご記入ください。

<アンケート調査票の構成>

- Ⅰ. 活動団体等の概要
- Ⅱ. 活動している里地里山について
- Ⅲ－1. 活動状況とその変化について
- Ⅲ－2. 具体的活動内容について
- Ⅳ. 活動目的とその達成状況について
- Ⅴ－1～4. 関連するデータの把握状況と変化の動向
 - 団体による活動の把握状況、活動を通じて得られる数値や生きものに関するデータ、その変化等についてお伺いします。（回答結果から評価指標の検討・抽出を行う予定）
- Ⅵ. 取組によりもたらされた効果、取組の満足度について

4. 回答方法

別冊の「里地里山保全活動の推進効果に関するアンケート」に所要事項を記入し郵送で下記事務局あてご送付ください。

【アンケート事務局（照会及びアンケート票送付先）】

財団法人 国立公園協会

担当：古仲・桑野

〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-1-3 みづほビル 3F

TEL：03-3866-6761 FAX：03-3866-6762

E-mail：satoyama@npaj.or.jp

5. 回答期限

平成 23 年 10 月 21 日（金）（当日消印有効）